

令和 4 年度

財政援助団体等監査結果報告書

一般社団法人 加西市観光協会

加西市監査委員

1 監査の種類

財政援助団体等監査

2 監査の目的

財政援助団体に係る出納その他の事務が、法令等に従い適正かつ効率的に執行されているか、また、団体の事業が財政援助目的に沿って適切に運営されているかについて検証する。

3 監査の対象

(1) 対象部局

ふるさと創造部文化・観光・スポーツ課

(2) 対象団体

一般社団法人加西市観光協会（以下「観光協会」という。）

4 監査の範囲

主として令和3年10月1日から令和4年11月30日までの期間

5 監査の実施期間

令和5年1月25日から令和5年3月3日まで

（聞き取り調査：令和5年2月15日）

6 監査の方法

対象団体に係る関係書類を調査するとともに、関係者から説明を聴取し、また、現地調査を行う。

7 監査の着眼点

(1) 団体関係

- ① 事業計画書、予算書及び決算諸表等と所管部局へ提出した補助金等の交付申請書、実績報告等は符号するか。
- ② 補助金等交付申請書の提出及び補助金等の請求、受領は適時に行われているか。
- ③ 事業は、計画及び交付条件に従って実施され、十分効果が上げられているか。
また、補助金等が補助等対象事業以外に流用されていないか。
- ④ 関係帳票の整備、記帳は適正か。また、領収書等の証拠書類の整理、保存は適切か。
- ⑤ 補助金等に係る収支の会計経理は適正か。
- ⑥ 清算報告は適正に行われているか。また、清算に伴う返還金の返還時期は適切か。
- ⑦ 財産の処分制限がある場合に、これに違反するものはないか。

(2) 所管部局関係

- ① 補助金、交付金、負担金、貸付金、その他の財政援助の決定は法令等に適合しているか。
- ② 補助金等の交付目的及び補助等対象事業の内容は明確か。また、公益上の必要性は十分か。
- ③ 補助金等に関する条件の内容は明確か。
- ④ 補助金等の額の算定、交付方法、時期、手続は適正か。
- ⑤ 補助金等の効果及び条件の履行の確認は、実績報告書等によりなされているか。
- ⑥ 補助金等交付団体への指導監督は適切に行われているか。
- ⑦ 補助金等の交付目的や効果等から判断して、統合、廃止等の見直しをする必要のあるものはないか。

8 監査対象団体の概要

(1) 団体の名称 一般社団法人加西市観光協会

(2) 所在地 加西市鶉野町 2274-11 「sora かさい」内

(3) 設立年月日

令和3年10月1日（加西市観光まちづくり協会より移行、法人化され設立）

(4) 組織（令和4年4月1日現在）

ア 法人の構成

正会員46件、賛助会員136件、自治会会員143件 合計325件

イ 役員等

会長1名、副会長2名、理事8名、監事1名 合計12名

ウ 職員

事務局長1名 正職員1名 準職員3名 合計5名

(5) 事業内容

- ① 観光資源の保護及び開発
- ② 観光行事の開催及び助成
- ③ 観光施設の維持管理、運営、美化推進、整備及び改善
- ④ 観光情報の収集及び発信
- ⑤ 観光宣伝及び観光客の誘致
- ⑥ 観光物産等の開発、宣伝、販売及びその支援
- ⑦ 観光に関する調査及び研究
- ⑧ 観光関係機関及び団体との連絡連携
- ⑨ その他当法人の目的を達成するために必要な事業

(6) 財務状況

観光協会の令和3年度収支決算書によると、収入計40,226,205円、支出計33,986,518円、収支差額6,239,687円であった。そのうち、事業収入計23,203,055円、事業支出計20,729,987円、事業収支差額2,473,068円であった。

収入計 40,226,205 円のうち加西市から支出された委託金は 15,391,700 円、また、補助金（事業補助及び運営補助）は 19,913,000 円で合計 35,304,700 円であり、収入計に占める割合は 87.8%であった。これに対して自主財源とみなすことができるのは、会費及び収益事業であるが、会費収入は 592,210 円、収益事業収入は 369,355 円で合計 961,565 円であり、収入に占める割合は 2.4%であった。

ア 収支決算書（令和3年10月1日から令和4年3月31日）

収入の部 (単位：円)

科目	決算額
会費	592,210
事業収入	23,203,055
事業収入	369,355
委託金	15,391,700
事業補助金（市）	7,042,000
事業補助金（県）	400,000
運営補助金（市）	12,871,000
寄付金（旧観光協会）	3,559,940
収入合計	40,226,205

支出の部 (単位：円)

科目	決算額
事業経費	20,729,987
総務費	13,256,531
人件費	8,254,842
一般管理費等	5,001,689
支出合計	33,986,518

イ 貸借対照表（令和4年3月31日現在）

（単位：円）

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債・純資産の部	
流動資産	6,726,778	流動負債	132,127
固定資産	2	純資産	6,594,653
資産合計	6,726,780	負債・純資産合計	6,726,780

ウ 正味財産変動計算書（令和3年10月1日から令和4年3月31日）

（単位：円）

科目	金額
純事業収入	40,934,768
委託金収入	15,391,700
会費収入	592,210
商品売上	204,761
手数料収入	13,950
その他事業収入	15,000
寄付金収入	4,404,147
補助金収入	20,313,000
売上原価（仕入高）	166,253
売上総利益	40,768,515
販売費・一般管理費	31,698,863
営業外費用（雑損失）	1,100
経常利益	9,068,552
特別損失（固定資産圧縮損）	2,473,899

税引前正味財産期末残高	6,594,653
法人税・住民税	36,000
正味財産期末残高	6,558,653

9 監査の結果

監査の結果、加西市からの補助金に係る観光協会における出納その他の事務については概ね適正に執行されているが、次のとおり一部検討、改善等を要する事項が見受けられたので、必要な措置を講じられたい。監査した結果、意見・要望事項及び指摘事項は次のとおりである。

【意見・要望事項】

1. 法人の構成員として正会員、賛助会員、自治会員があり、多くの法人や個人事業者等が登録されているが、期待されるべき法人や事業者等の一部が、まだ登録されていないケースも見受けられる。地域の観光振興や観光協会への理解、協力を求め、会員の拡充に努められたい。
2. 加西市の観光行政の推進を図るため観光PRや誘客業務等、観光協会の役割は高まっている。一般的に観光協会は、市の意向を反映し、その指導を受けて事業を行う受け皿的な存在になりがちで、財政的にも市へ依存しがちになる傾向があるが、地域を巻き込んでより自主的、自立的な運営、事業展開が図れるよう引き続き努められたい。また、市と観光協会の双方でさらに連携を図りながら事業の活性化に寄与されたい。
3. 令和3年10月より観光協会の法人化に伴い、あらたな公会計処理に移行して間もないため法人の公会計処理への知識を高められたい。前払費用、貯蔵品、棚卸品等の会計区分に一部不適切な処理が見受けられたので、次回より見直しをされたい。

【指摘事項】

特になし